

取組み課題

意欲を引き出す レクリエーションへの取組み

デイサービスセンター西貝の郷
生活相談員 鈴木 隆史

このテーマを決めたきっかけ

2年前の研究発表の内容をもっと
進めたいと思った。



利用者の意欲を引き出して
利用満足度を高めたい。



個別性への対応・選択肢の機会提供
嗜好にあった活動の提供

同じことからの脱却

- 日替わり選択メニューの導入
- レクリエーション・アクティビティの細分化とメニュー開発
- 機能訓練
- クラブ活動
- 記録の充実
- etc

個別性や嗜好にあった活動の提供

- ・新規利用者のアセスメント
- ・ケアプラン



利用者のニーズ収集

収集の結果

- ・手芸が得意だからやりたい
- ・もっと歩けるようになりたい
- ・畑がやりたい
- ・囲碁や将棋の仲間がほしい
- ・踊りや歌が好きだった
- ・書道が好きだった

希望への取組み①

・手芸

- ・毎週2回利用希望者を募り、小集団(4~5人)での手芸教室を開催した。提供時間は30分程度で季節に合った作品等を中心に提供を行った。作品はクリスマスリースや雛人形、その他ぬいぐるみや卵アートである。

・下肢運動

- ・理学療法士監修のリハビリ体操の導入や立位座位運動、歩行器やシルバーカーを使用した歩行練習を導入。

希望への取り組み②

・畑作業

・デイルームから見える場所に畑を作り、利用者に時期に適した野菜の選択や植え込み、支柱立て、収穫を行った。利用者は窓から畑を気にする様子がある。

・囲碁将棋

・男性利用者を中心に声を掛けて参加を促した。勝ち抜き戦を実施して勝敗による利用者の闘争心を引き出した。

希望への取り組み③

・カラオケ

・カラオケがお好きな利用者と一緒に歌われる曲や1930年～1950年の流行曲を選曲リストにまとめて利用者に配布をした。

・書道

・月2回季節や昔懐かしい言葉を中心にして、見本に沿って書かれます。季節の話や過去を思い出すことによる回想も目的の一つとしています。行った作品はデイルームに額に入れて飾っています。

選択肢の機会提供

週替りのレクリエーション提供



日替わりで午前午後2種類以上のメニューを用意する選択性を導入。

カラオケや書道、手芸は曜日を指定して提供した。

月間予定表を作成して1ヶ月のスケジュールを確定させ、活動で利用日を選択できるようにした。

月間予定表

写真

職員の関わり

- 誉める
- 励ます
- 一緒に考える
- できたことを一緒に喜ぶ
- 雑談する
- 愚痴を聞く

利用者の変化

- ・興味や関心が高まる。
- ・自主性や行動力がつく。
- ・楽しみとなって笑顔が増える。
- ・個別対応への満足(特別扱い)
- ・職員と仲が深まる

評価

利用者自身が選択の機会を得られ、期待する活動を実施し達成することで主体性と意欲を引き出した。更にコミュニケーションの機会増加と気分転換ができ、デイサービスを利用する楽しみと目的に繋がった

今後の課題

- 利用者主体の構築と小集団活動の増加
- 利用者がリーダーやサブとなった役割の設定
- 職員と利用者が共に楽しめる提供内容の推進